

各位

2019年3月18日

株式会社デュアルタップ

代表取締役社長 白井 貴弘

コード:3469/東証二部

国内初、マレーシア政府系企業のサイバービュー社と提携合意 マレーシア経済特区「サイバージャヤ」への日本企業進出を支援

株式会社デュアルタップは、マレーシアの経済特区「サイバージャヤ (CYBERJAYA)」の開発を行う政府系企業 CYBERVIEW SDN. BHD. (以下「サイバービュー社」と共に、日本のハイテク産業を対象にしたサイバージャヤへの企業進出支援を開始します。

マレーシア政府系企業のサイバービュー社が、企業進出支援について提携するのは、日本国内では当社が初となります。

当社は、サイバービュー社と日本企業をつなぐ窓口となり、現地の優遇措置に関する情報提供や進出前・進出後の総合的な支援を行うことを計画しております。



(写真左 サイバービュー社 Managing Director の Mohd Najib Ibrahim 氏と当社代表取締役の白井貴弘)

■サイバージャヤとは

IT産業の拠点として、マレーシア政府主導で開発が進められている新興都市です。海外のIT関連企業の誘致先として、税制面などビジネス上の優遇措置が得られる地域に指定されています。首都クアラルンプールの南に位置し、ハイテク関連企業やマルチメディア大学が進出しています。



マレーシア政府の管轄機関であるマレーシアデジタル経済公社 (Malaysia Digital Economy Corporation : MDEC) によりサイバーシティとして指定されており、法人税やマルチメディア関連機器の輸入関税、外国人就労などで優遇措置が受けられるマルチメディア・スーパー・コリドー (MSC) ステータスが取得できる地域です。首都クアラルンプールと国際空港からそれぞれ車で20~30分の距離にあり、隣接する新行政首都プトラジャヤと共に国家プロジェクトとして開発が進められています。(左図 サイバージャヤの開発イメージ)

Dual (2重の) + tap (開発) = Dualtap : 実用性と資産性の両方を兼ね備えた不動産開発
笑顔創造企業 — 不動産を通じてお客様の幸福に貢献します

■サイバービュー社とは

経済特区サイバージャヤの総合開発を目的とした企業で、マレーシア財務省（Ministry of Finance Malaysia）が 92.24%、マレーシア国営の資産運用機関（Permodalan Nasional Berhad）が 2.59%の株式を保有する政府系企業です。

会社名 CYBERVIEW SDN. BHD.

所在地 Unit F-3-1, Block F, Third Floor, CBD Perdana 3
Jalan Perdana, Cyber 12, 63000 Cyberjaya
Selangor Darul Ehsan



Tech
Hub
Enabler

株主構成 マレーシア財務省（Ministry of Finance Malaysia） 92.24%
マレーシア国営の資産運用機関（Permodalan Nasional Berhad） 2.59%
マレーシア上場企業（Sime Darby Property Berhad） 5.17%

Web サイト <http://www.cyberview.com.my/>

■今後の見通し

本件により、日本企業のマレーシア進出を初期の段階からサポートし、オフィスの手配から施設の管理、物件の売買など、現地での総合不動産サービスの提供を目指します。今後、すみやかに本件の事業化を進めてまいります。現時点では基本合意であることから、2019年6月期の通期業績への影響は軽微であります。

<本件に関するお問い合わせ先> デュアルタップ I R 担当 TEL. 03-6893-0001

以 上